

2015³月



原水協通信

原水爆禁止日本協議会

発行人 赤松宏一

毎月1回6日発行

頒価 220円

電話 (03)5842-6031

FAX (03)5842-6033



原水爆禁止大阪府協議会 大阪府中央区谷町7-3-4 新谷町第3ビル210号 tel(06)6765-2552 fax(06)6765-2837

NPT大阪代表団140名行ってきます!



2月21日、「2015年NPT代表団結団式」での決意表明する大阪自治労連代表団

大阪代表団の各団体参加人数

☆大阪原水協本部 3名	☆医療労組おおさか 2名
☆新婦人 38名	☆歯科保険医協会 1名
☆大阪民医連 26名	☆織研新聞労組 1名
☆大阪自治労連 16名	☆機関紙協会 1名
☆JMIU 1名	☆化学一般 1名
☆高槻原水協 1名	☆寝屋川民商 1名
☆大阪平和委員会 8名	☆高槻年金者組合 1名
☆寝屋川原爆被害者の会 4名	☆非核の会 1名
☆いずみ野福祉会 3名	☆生協関係 12名
☆うたごえ協議会 7名	☆AALA 1名
☆大阪宗教者平和協議会 2名	☆コードピンク 3名

大阪代表団元気に「行ってきます」

二月二十一日、たかつガーデンで「2015年NPTニューヨーク派遣団結団式」が開催されました。ニューヨーク行動参加者や激励に訪れた百十一名が参加し、アメリカでの活発な活動への決意溢れる集会となりました。

挨拶に立った岩田幸雄

「行ってきます」

理事長・団長は、「多くの参加費用がかかるにも関わらず、百四十名も送ってくださり、地域や各団体の皆様に感激しております」と、大阪での奮闘を称えました。

その後、「2010年NPT代表団」の活動の様子を撮ったDVDを鑑賞。四月二十五日からのニューヨークでの行動を参加者でイメージしました。続いて、小松事務局

最後に、大阪代表団を代表して、五名の方から決意が述べられました。被爆者の松山五郎さんは、寝屋川市の被爆者三名とともに渡米される決意を発言。高槻原水協か

木将さんは

署名も九十万筆に迫り、最後の奮闘続く

2010年署名数を突破!

(2010年4月末最終集約: 69万8839筆)

「核兵器全面禁止のアピール」署名

(2014年2月4日現在) 大阪100万署名めざして

89万1065筆

3月6日(金)5時署名宣伝行動・JR天王寺東口

歴史動かす2015年NPTにしよう!

2015年3・1ビキニデー集会開かれる

大阪からは
四十四名が参加

今年の3・1ビキニデーは、被爆七十年、2015年NPT再検討会議が開かれる歴史的な年の幕開けとして位置づけられた重要な集会となりました。

大阪からは、四月のニューヨーク出発のための参加費用を準備しなければならぬ困難を抱えて

いるにもかかわらず、二十一団体から四十四名が参加しました。二月二十八日に開かれた「大阪代表団交流会」では、自己紹介と挨拶が交流され、3・1ビキニ集会の歴史的意義と大阪の民主団体の団結の場となりました。ニューヨーク行動に三名の青年を派遣する岸和田市の「いずみ野福祉会」から二人の青年の参加があり大きな拍手が寄せられました。

表団を迎えるために多くの団体が企画委員会を作つて準備をしています。四月二十六日のパレードを成功させるために、青年が毎日のようにニューヨーク警察に通つています。世界中の仲間を励ましています。

日本原水協集会「NPT二」で大阪代表団を代表して被爆者の松山五郎さんが発言。「二〇一〇年も行きました。今度は、証言集を英語に訳した本を持っていきます。八十五歳になりますが、被爆の悲しさを世界の人々に訴えたいと、張り切っています」の発言に、会場から大きな拍手が寄せられました。松山さんは、国連本部で開催予定の原爆展にも参加します。



☆3・1ビキニ静岡集会でのフィナーレ



☆大阪代表団を代表しての松山五郎さん

ノーベル平和賞候補

谷口稜嘩さんの本をどうぞ!

長崎原爆被災者協議会会長の谷口稜嘩(たにぐちすみてる)さんの著書「原爆を背負って」が好評発売中です。谷口さんとお会いすると、あの真っ赤に焼けただれた背中であつ伏せになって3年間闘病生活を続けている名刺をいただきます。今、70年経ったあの背中は、カメの甲羅のように固くなり、皮膚ガンに形をかえ、谷口さんを苦しめています。最近、IPB(国際平和ビューロー、ノーベル平和賞受賞団体)が日本被団協、セッコ・サーロさんとともに「ノーベル平和賞受賞候補」に推薦しました。

☆西日本新聞社出版

頒価1500円

「原発ノー関西アクション」
〇3月8日(日) 扇町公園一帯、大阪原水協ブース